



居場所だよ!

令和2年11月1日 発行

特定非営利活動法人フリースペースふきのとう
〒857-0874

長崎県佐世保市京坪町8番1号

TEL(0956)25-6222 FAX(0956)76-8131

フリースペースふきのとうと仲間たち展のお知らせ!!

紅葉が色づく季節になりました。みなさん、お元気ですか？

さて、今月は芸術の秋ということで、フリースペースふきのとうの作品展が11/9(月)～15(日)まで島瀬美術センター3階にてあります。出展をした人、していない人、どうぞ、島瀬美術センターに来てください。只今、この期間中、ちぎり絵などのワークショップも計画中です。

みなさんのお越しをお待ちしております🍀

ふきのとうのイベントなどの情報はふきのとうのホームページの月間スケジュールやブログにも掲載していきますので楽しみにしていてね!

居場所だよいの通信代、節約にご協力を!!

只今、居場所便りを郵送で送っていますが、経費節減のために、メールで送信を致したいと思えます。

メリットとして、家族には見られたくない方たちです。メールにすると本人のところへ届きます。但し、自分のメールアドレスを持っている人に限ります。また、このメールはショートメールは届きません。スマホメール(フリーメール)、PCメールに限ります。

みなさんは、スマホを持っている人もいるのではと思い、その方たちはメールに切り替えたいと思えます。

メールで送って欲しい人は、一度、ふきのとうへ空メールを送ってください。メールアドレスの間違いを防ぐ為です。

ふきのとうのメールアドレスは、f-porepore@shirt.ocn.ne.jpです。

また、メールアドレスを持ってない人は、今まで通り郵送致します。

ご協力の程、よろしくお願い致します。



あなたの絵のポストカードや手作り雑貨を出店してみませんか？

フリースペースふきのとうでは、ポストカードにする絵を募集しています。

今まで描き溜めた絵やこれから描く絵、写真もOKです。

出来たポストカードはイベント出店で販売することも出来ます。売り上げの80%は作者にお返しします。

詳しくは、フリースペースふきのとうまでご連絡ください。

尚、ハガキの台紙はふきのとうで準備しています。

他にも手作り雑貨やアクセサリーなど販売したい方も商品と共に募集しています。

是非、フリースペースふきのとうまでご連絡ください。お待ちしております。



おねがい

※手作り雑貨を作成する人へお願い

イベント出店などでは、キャラクターを素材にしたものは販売できませんので、ご注意ください。

例:スヌーピーやキティちゃんなどの入った布などです。


ご協力のほど、よろしくお願い致します。

月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3 文化の日	4	5	6	7	8
9	10 学習サポート 「数学」 14:30~15:30	11	12	13	14 作品展	15
16	17 学習サポート 「数学」 14:30~15:30	18	19	20	21	22
23 勤労感謝の日	24 学習サポート 「数学」 14:30~15:30	25	26	27	28	29
30						

- ◆開所日は、火・土曜日13:00~17:00までですが、祝日、年末年始、お盆はお休みです。また、自然災害(台風、雪、地震など)で学校が休校の場合も居場所はお休みします。
- ◆学習サポート「数学」 担当:永富光朗先生 数学パズルなどを利用して、遊びながら学びます。
- ◆英会話 担当:池田和博先生(ぽこ・あ・ぽこの家主さん)
持ってくるもの:NHKテキストブック「英語Ⅰ」(書店で買って持って来てね!)、筆記用具
学習内容:NHKテキストブック「英語Ⅰ」を教材にして学習します。また、簡単な英会話やみんながなじみのある英語の歌などを楽しく学びます。
- ◆毎週土曜日は英会話が終わった後、ギター教室もしています。担当:池田和博先生
※英会話とギター教室は、担当の池田和博先生が体調を崩されており、只今、お休みしております。体調が戻られたら、再開致します。
- ◆11/9(月)~11/15(日)まで、島瀬美術センターにて「フリースペースふきのとうと仲間たち展」を開催します。みんな来てね!詳しいことは、同封のチラシにて。
- ◆11/14(土)は、島瀬美術センターにて「フリースペースふきのとうと仲間たち展」の開催のため居場所はお休みします。尚、11/10(火)は美術センターが休館のため、通常どおり居場所を開催します。

ぽれぽれ(青年期)

月・火・金・土(祝日、年末年始、お盆お休み) 10:00~16:00
木 8:00~14:00

月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3 文化の日	4	5	6	7	8
9 作品展 島瀬美術センター	10 作品展 島瀬美術センター	11 作品展 島瀬美術センター	12 作品展 島瀬美術センター	13 作品展 島瀬美術センター	14 作品展 島瀬美術センター	15 作品展 島瀬美術センター
16	17	18	19	20	21	22
23 勤労感謝の日	24	25	26	27	28	29
30						

◆学習サポート「英語」 担当:田向弘文先生

只今、学習サポート「英語」は、希望する子どもがいないので、お休みしています。また、希望する子どもが出たら、再開致します。

◆学習サポート「発達障がい」・小学生 担当:只今、担当される先生を探しております。決まり次第、再開します。

◆開所日は、月・火・金・土曜日の10時~16時と木曜日の8時~14時までですが、急な用事や出張などで出かけることがあります。ご用の時は事前にご連絡ください。

また、自然災害(台風、雪、地震など)で学校が休校の場合も居場所はお休みします。上記の他に、フリースペースふきのとう主催の行事の翌日の場合も居場所兼事務所はお休みします。

◆11/9(月)~11/15(日)まで、島瀬美術センターにて「フリースペースふきのとうと仲間たち展」を開催します。みんな来てね🍷詳しいことは、同封のチラシにて。

作品展の期間中はフリースペースふきのとう事務所兼居場所はお休みです。

秋の虫

秋と言えば虫、虫と言えば秋…であることをご存知ですか？虫は一年中いるのはなぜ？と思いませんか？それは、桜を「花」、十五夜を「月」とするように、歳時記では「虫」と言えば、秋に草むらで鳴く虫のことを指します。そこで今回は、秋に鳴く虫の種類や特徴、また別名などを紹介します。

《秋の「虫」の種類や特徴とは？》

ところで、虫が鳴く、というのはなぜでしょうか？ご存知の通り「鳴く」と言うのは求愛行動であり、秋に鳴く虫も全てが雄なのです。その鳴き声は秋の訪れを感じさせるものであり、風物詩でもありますが、実際どんな虫がどんな鳴き声をしているのでしょうか。代表的な種類を簡単に紹介していきます。

◆馴染みの深い「蟋蟀(こおろぎ)」

コオロギ科の昆虫で、日本には30種類ほど生息。鳴き声もそれぞれ違い、一番大きい「闇魔蟋蟀(えんまこおろぎ)」は、コロコロ。三角蟋蟀(みつかどこおろぎ)は、チキチキチキ。綴刺蟋蟀(つづれさせこおろぎ)は、リンリンと鳴きます。別名「ちちろ」「ちちろ虫」「つづれさせ」など。

◆美しい鳴き声の「鈴虫」

スズムシ科の昆虫で、長方形の暗褐色。リーンリーン、と鈴を振るような鳴き声の特徴。鳴き声に魅了され、飼育している人も多い。別名は「月鈴子(けつれいし)」。

◆鳴き声特徴的「松虫」

コオロギ科の昆虫で、鈴虫に似ているが、鈴虫よりもやや大きく、赤褐色で腹は黄色。松林や河原で、チンチロリン、チンチロリン、澄んだ声で鳴く。別名は「ちんちろ」「ちんちろりん」。

◆呼び名が違う「草雲雀(くさひばり)」

コオロギ科の昆虫で、体長は1センチ弱。灰褐色で、頭には体長4倍の触覚を持つ。鳴き声は、フィリリリ、と小さな鈴のようで、朝方に鳴くことがある。関西では「朝鈴(あさすず)」と呼ぶ。別名は「朝鈴」「金雲雀(きんひばり)」

◆生息地に限られる「邯鄲(かんたん)」

コオロギ科の昆虫で、体長は約1.5cm、淡い黄緑色をしている。関東以北には多く生息するが、西日本の高地のみ草むらでルルル、と夢見るように美しく鳴く。昔の中国の邯鄲と言う町で、盧生と言う青年が一晩で栄枯盛衰を体験した夢を見た「邯鄲の夢」と言う故事が名前の由来。

◆ほかにもある「虫」の季語

代表的な虫をご紹介しましたが、まだまだ特徴ある虫と、虫が付く季語をセレクトしました。

◆その他の「虫」

チンチン、と鳴く「鉦叩き(かねたたき)」。チョンギース、と鳴く「蠡斯(きりぎりす)」。スイッチョ、と鳴く「馬追(うまおい)」。ガチャガチャと鳴くのは「轡虫(くつわむし)」。飛びながらキチキチと鳴くから「きちきち」とも呼ばれる「飛蝗(ばった)」など。

◆たくさんの「虫」

虫は単体で鳴くこともあれば、たくさんで競うように鳴くこともあります。それを「虫時雨」「虫すだく」などと呼んでいます。また晩秋に盛りをすぎて鳴く虫を「残る虫」「すがれ虫」とも。

◆夜だけない「昼の虫」

虫は夜だけでなく昼も鳴いています。実は虫が鳴く気温と言うのが、15℃から30℃の間と言われており、気温が15℃を下回ると鳴きません。そこで気温の上がる昼に鳴くのが「昼の虫」なのです。

《虫の声に癒される理由》

人が感じる心地よい気温は20℃～25℃あたりだそうで、時期で言うと8月下旬ごろから10月ころ。そう言う意味でも、虫が鳴く頃は心身ともにリフレッシュできる陽気+虫の声で癒されること間違いなしです。

みなさんも、秋の虫の鳴き声を感じながら、読書などを楽しみましょう。

